

# CONTENTS COMBAT

2013.Arp.  
No.445

# 4

Cover Design  
favorite graphics(tamao ito),  
Cover Photo  
Tomo Hasegawa,  
©WORLD PHOTO PRESS 2013



## 【第1特集／見本市】

042 **ガン&ミリタリー界の幕開けショットショー  
世界最大の銃器見本市で最新情報と今後の傾向を探る!**

# SHOT SHOW 2013 in LAS VEGAS

Photo&Text by Tomo Hasegawa



## 【第2特集／実銃】

016 **影の戦士たちが  
手に入れる新たな武器  
CSR Assault Rifle  
Psrstus Clandertine  
Teke-Down Rifle**

●Photos&Text by Robert Bruce, USA Military Affairs Editor  
●Translation by Yu P.Eiwalkee

## 【第3特集／TOY GUN】

024 **電動ガン ICS M1 GARAND**

●Photos&Text by Taku

029 **WESTERN ARMS  
LOVELESS CUSTOM K-SIGHT Ver. &  
KIMBER CUSTOM CDPII Ver.2013**

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

004 **New Generation Ttyler**

●by fujiwara

036 **WESTERN ARMS  
RYBACK 1911 VINTAGE EDITION &  
COLT M1991A1 COMPACT HEAT REAL STTEL Ver.**

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

066 **ニッポンのちからこぶ**

「第1特殊武器防護隊」

●取材：菊池雅之

070 **Goods & Accessory**

078 **ヒストリーチャンネル・リアルドキュメンタリー番組  
射撃王 ～10万ドルを手にするのは誰だ～シーズン3**

●Text by Taku

080 **世界の兵士図鑑**

大日本帝国陸軍の軍装②

●イラスト・解説：坂本 明

084 **サープラスいじり技術研究所**

●写真・文：織本知之

085 **Militaria Roundup!  
ガスマスク&毒ガス防護装備 Part.1**

●解説：菊月俊之 ●写真：宮坂政邦 (WPP)

096 **PRESENT**

130 **トイガンニュース**

130 WA コルト(XSE)ガバメントCBHW(HWオール・シルバー)

131 WA コブラ1911(ロイヤル・ブルー・バージョン)

132 WA ベレッタM92FS(リーサル・ウエポン・タイプ)

133 WA コルトM1911(硫黄島からの手紙/栗林中将の拳銃)

133 WA キンバー(LAPD SWAT II HW)

134 **The Equipments of the U.S. Force**

[現用米軍装備カタログ] 第103回

KDH製 米国防軍IOTV防弾ベスト

●解説：松原隆 (高知ボンパース) ●撮影：山崎 学

184 **中田商店グッズ**

186 **S&Grafグッズ**

077 **GAME OVER THE TOP!**

100 物欲ワンホール

ROUND 18:サバイバルキットPart.1

104 レア・ミリタリー・テクノロジー

108 ミリタリー雑学講座

112 ミリタリー・コレクション

114 幻妖中隊 #mod.18 ●by FUJIWARA

116 アメリカGUN事情 Guns Talk from US

118 習志野演習場「習志野島奪還」

122 蛙のゆびさき(中山 蛙)

124 トイガンズジャンクション

161 バックナンバーリスト

162 読んで覚える TakuのHOW TO Shooting 射撃のススメ

164 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっぱいは必要ですか!]

166 A STITCH IN TIME

167 こちら神保町軍装店

168 ビバ! ナイフ

170 狩野健一郎のシネマ放浪記

171 狩野健一郎の新作DVD紹介

172 コンバットマガジン・インフォメーション・センター

175 読者プレゼント応募方法

176 編集後記



# Prstus Clandertine Teke-Down Rifle

CSR Assault Rifle

影の戦士たちが手に入れる新たな武器



「デザインは統合特殊作戦プログラムの要求リストにあった『秘匿可能な分解式スナイパーシステム (Clandestine Breakdown Rifle)』という、たったひとつの項目から始まった。1年ほど前にFED BIS OPPS (Federal Business Opportunities: インターネット上に勧誘やその他、米連邦政府調達関連書類を掲示するためのWebベースのシステム) にたった一行だけ載っていたんだ。詳細情報も要求仕様もなかった。『秘匿可能』で『分解』できること以外は、セミオートなのかボルトアクションなのかすらも判らなかつたよ」スキップ・パーテル、DRDタクティカルCEO

●Photos & Text by Robert Bruce, USA Military Affairs Editor  
●Translation by Yu P. Eiwalkke



コップMCR100はスキップ・パーテルが手掛けたMCR (マルチ・キャリア・ライフル: 複合口径ライフル) の5.56mm口径カービン・バージョン。MCRは特殊作戦軍のSCARプログラム初期段階に提出されている。コップ社のMCRはサブコントラクター (関連企業) 関係の契約問題もあって途中で揉めてしまい、最終的にFN社が契約を獲得した。MCRからはパーテルのバラタス16ライフルにも見られる各種の特徴が同様に見られる。[Photo courtesy of Skip Patel]

業界関係者の一部 (特に大手の関係者) が時折溜息とともにいうことだが、連邦政府の小火器調達計画では、しばしばこのような「サイコロ」を振ることがある。自分たちがよく理解していないせいなのか、意図的にやっているのかはともかく、連邦政府契約情報 (FedBisOppsの名で知られる) 一覧などに恐ろしく曖昧な要求品目を掲載するのである。

誰もが知っているような小火器——ここ10年ほどの間に次々と限定採用されてきたライフルなどは、気の遠くなるような要求項目が列挙された要求仕様書が提示される。口径はいくつ、全長や重量はこの範囲に収めろ、これだけの精度でこれだけの耐久性で、と事細かに高水準の要求が並んでいる。だが「サイコロ要求」にはそんなものは何も無い。本当に概略だけしか書かれてい

ない。『秘匿可能な分解式スナイパーシステム』という一行で判ることは、文字通り「分解して小さくまとめることが出来るスナイパーシステムを要求している」らしい、というだけだ。

この種の要求は大手メーカーからは見落とされがち、というか、そもそも相手にされない。何が重要なかわからないのでは、何を提出すればいいのかも判らないからだ。きっと虹の根元に埋められた金の壺 (英語の慣用語で『絶対に手に入らないもの』の意味) を追いつめて多額の予算を浪費して終わるに違いない、と無視される。

一方で中小メーカーにとっては危険な賭けである。大手メーカーと同様に、中小メーカーも、何を要求されているのか判らない。だが相手が何を欲しているのかを想像して、相手が納得するような製品を提示できれば、中小メーカーは一

転して「政府契約を有するメーカー」になれるかも知れない。つまり、「金の壺」は手に入れられるかも知れないのだ。

そして連邦政府も、自分たちが想像しなかったような予想外の製品を手に入れられるかも知れない。そう、これは政府にとっても企業にとっても賭けである。

DRDタクティカルのCEOであるスキップ・パーテルと彼の手がけたバラタス16のSBR (ショート・バレル・ライフル)・バージョン。特許取得の分解・組み立て構造、使いやすいマグプル社の折り畳みストックなど様々な特徴に加え、分解状態では小さなケースに収まってしまいうコンパクトさも有している。ちなみにバラタス16の2桁の数字はバレルの長さを表わしている。バラタス16は「16インチ・バレル型」となる (2012年9月7日、ヴァージニア州ヴァージニア・ビーチ)。



## Data. バラタス16ライフル

- 口径: .308/7.62×51mm NATO口径
- 動作方式: ストナー・タイプ (直接ガス噴射式)、セミオート
- 閉塞方式: ストナー・タイプ (キャリアー内にマルチ・ラグ・ローテーティング・ボルト) ※ただしボルト・キャリアー上にリコイル・スプリングを再配置しているため、通常のARタイプのバッファー・スプリングはない
- 重量: 9.2ポンド (16インチ・バレル装着状態)
- 銃身: ローター・ワルサー製バレルを特殊工具なしに交換可能、回転率1/10の標準16インチ・バレルを基本として、12インチ、18インチ、20インチが用意されている。ノヴェスキー社のスイッチブロック (サブレッサー装着対応) ガス・ブロックを標準装備
- 弾倉: 20発、AR-10用に準拠  
ストック: マグプル社製伸縮式フォールディングストック (マサダACR用と同型)
- グリップ: マグプル社製グリップ ●セレクトター: AR15タイプ、セーフ/セミ式
- TRIGGER: ガイスル・オートマックス社製2ステーション型トリガー
- レール: MILスタンダード1913規格
- 仕上げ: ニッケル・ボロン、もしくはMILスペックの陽極酸化処理
- 照準器: マグプルMBUS、もしくは任意の照準器 ●小売価格: \$5,615
- 販売: DRDタクティカル社 (このため「DRDバラタス16」とも呼ばれる) ●Web: drdtactical.com

# SHOT SH OW 2013

## in LAS VEGAS

Photos&Text by Tomo Hasegawa

ガン&ミリタリー界の1年の幕開けショットショー。  
世界最大の銃器見本市で  
最新情報と今後の傾向を探る!



### ガン業界のお正月!

アメリカで開催される世界最大規模の銃器見本市“ショットショー”。毎年1年のはじめに世界中から銃器やナイフ、装備やハンティング、アウトドアに關係する会社が大集合。ガン業界の新年幕開けのイベント。お正月である。今年2013年も1月15日

から4日間、ラスベガスのサンズエキスポセンターで開催された。

今年のショットショーはどうなるのか? というのも昨年、アメリカで銃乱射事件が発生したことに伴い“銃規制”の聲が高まっている。日本でも報道されていたので知っている方も多いはず。「ある町では政府がガンを買収するなど、アメリカでは銃撲滅

# The Equipments of the U.S. Force

## 01 KDH製セカンドモデル IOTV防弾ベスト

【現用米軍装備カタログ】 第103回

# KDH製 米国陸軍 IOTV防弾ベスト

●解説: 松原隆 (高知ボンバーズ) ●撮影: 山崎 学 ●モデル: 和田やすお  
●協賛ショップ: LAZY CAT (<http://lazycat.jp/>) /  
Gamis (<http://www2.ocn.ne.jp/~gamis/>) /  
TRi.S (旧・特小工房) (<http://m80fmj.web.fc2.com/>)



海兵隊でもMTV防弾ベストやSPC防弾ベストがIMTVや版が発表された。KDH社はIMTV/PC/IOTV/SPCSすべてカーバンド、アンダーベルト、カラー(首周)プロテクター、ローバック(腰)プロテクター、ショルダープロテクターの防弾パーツから構成されている。セカンドモデルの特徴としてはTAP (Tactical Assault Panel) チェストリグ専用金具が両肩部分に追加されていることだ。

PCIにモデルチェンジしたようにIOTVもさらなる改良の防弾ベストを現在任されているようだ。ベスト本体、ター、サイドプレート(わき腹) ポーチ、股間プロテクター、サイドプレート(わき腹) ポーチ、股間プロテクター、ショルダープロテクターの防弾パーツから構成されている。セカンドモデルの特徴としてはTAP (Tactical Assault Panel) チェストリグ専用金具が両肩部分に追加されていることだ。



左がSPCS (Soldier Plate Carrier System)、右がIOTV (Improved Outer Tactical Vest)。同じMサイズだがIOTVの方がひと回り大きく見える。

## 02 KDH製 TAC-1-SPCS



同社IOTVの下部プロテクター2種類がそのまま使える。



2007年、アメリカ陸軍でOTV (Outer Tactical Vest) の後継として採用されたボディアーマーだ。IOTVファーストモデルの生産はポイントブランク・ボディアーマー社とBAEシステムズ、2010年改良版セカンドモデルではKDH社が生産に参加している。

OTVとの違いはクイックリリース機能(落水時や負傷時にワンタッチでアーマーを分解する機能)やサイド防弾プレート用ポケットや背面腰プロテクターの追加、重量の負担を肩だけでなく腰にも分散させる装着方法の採用、裏側のメッシュ化による通気性改善、セカンドモデルではオプション接続用金具の追加など大幅な設計の変更が行なわれており、OTVと共用できるパーツは上腕部に装着するDAPSと股間に装着するグローインアーマーのみとなっている。OTVと同じく拳銃弾を阻止可能なソフトアーマーを

全面に挿入できるほか、SAPIやE-SAPIのようなセラミックプレートを前面と後面、左右のわき腹に挿入することでライフル弾の阻止が可能となっている。

IOTVは軽量化も考慮して設計されており、OTVとIOTVのミディアムサイズ同士を比較すると、IOTVの方が3.6ポンド(約1.6kg)軽い。しかし、ソフトアーマーやSAPIを完全装備すると総重量は30ポンド(ラージサイズは35ポンド:約15.8kg)にもなるため、兵士の機動力の低下や疲労が問題となっている。このような問題を解決するため2010年にIOTVよりも軽量のSPCS (Soldier Plate Carrier System) が採用されており、危険度のレベルに伴う任務によってIOTVと使い分けられている。

今回は2010年生産の最新セカンドモデル・KDH製MULTICAM迷彩IOTVを紹介しよう。

2010年、アフガニスタンに配備される第10山岳師団や第101空挺師団優先して配備が行なわれているKDH製防弾プレートキャリアマグナム TAC-1 (Soldier Plate Carrier System) ベスト。IOTV防弾ベストよりも防弾面積は少ないものの、合わせて軽量化しやすいデザインが特徴。今回はマルチカム迷彩になったとつ前の試作段階のACU迷彩モデルのふたつを紹介する。現行モデルに必須でトまでもが迷彩色プリントを施し、プレートキャリアモデルでありながら中身はセラミック防弾プレートとソフト防弾素材のふたつを使用する構造となっている。IOTVの股間前後のプロテクターを利用して取り付ける専用ループも付属している。現在はマルチカム迷彩を中心とした第2世代モデルとなっている。

などの精鋭部隊に TAC-1 (Soldier Plate Carrier System) ベスト。IOTV防弾ベストよりも防弾面積は少ないものの、合わせて軽量化しやすいデザインが特徴。今回はマルチカム迷彩になったとつ前の試作段階のACU迷彩モデルのふたつを紹介する。現行モデルに必須でトまでもが迷彩色プリントを施し、プレートキャリアモデルでありながら中身はセラミック防弾プレートとソフト防弾素材のふたつを使用する構造となっている。IOTVの股間前後のプロテクターを利用して取り付ける専用ループも付属している。現在はマルチカム迷彩を中心とした第2世代モデルとなっている。

